

STI Performance

S204

Think. Feel. Drive.



SUBARU

STI Performance

SUBARUには、「走りを極めれば安全になる」というフィロソフィーがある。そこにSUBARUのクルマづくりの原点があり、STIは世界一の走りとスピリットをかけてモータースポーツの頂点であるWRC（FIA世界ラリー選手権）に挑んでいる。そこでSTIはモータースポーツから生まれる限らない可能性を追求している。世界の頂点でコアテクノロジーの進化や先端技術のフィードバックを実現する。SUBARUを応援してくれる世界中の人々と感動を分かち合う。言いかえれば、世界一の走りへの情熱と夢をSUBARUにそそいでいるのだ。そして、何よりも手にする人に特別な感動と誇りをもていただくために、頂点で磨いた技術と崇高なスピリットをこめた“STI Performance”の創造へ挑み続けている。



本カタログ内の写真はすべてS204 クリスタルグレー・メタリック

S204

S204を体感すること、それはSUBARUを、STIを、そして私たちが目指す究極の走りのエッセンスを体感することにほかならない。S204の開発コンセプトは「ハーモニー」である。それは、エンジンやシャシーなど、さまざまな要素が圧倒的な高性能を実現しながら、高度な次元で調和されていること。デザインは完璧な統一感の中に、ロードゴーイングスポーツとしての高い質感を表現すること。そして、何よりもドライバーとクルマの感性が一体となって走る歓びをこれまでになく深めること。つまり、何かひとつを突出させるのではなく、すべてを徹底して洗練させることで生まれる「深化」に最大の価値を求め、世界一のドライビングの感動を実感できるクルマづくり、SUBARUとSTIにしか実現できない気持ちのよい走りの創造を目指してきた。S204の中には、今現在における“STI Performance”の頂点が存在している。世界のどこにもない、なにものにも似ていないS204の走り。それを引き出し、味わうのはあなた。私たちに負けない走りへの情熱を持つあなただ。



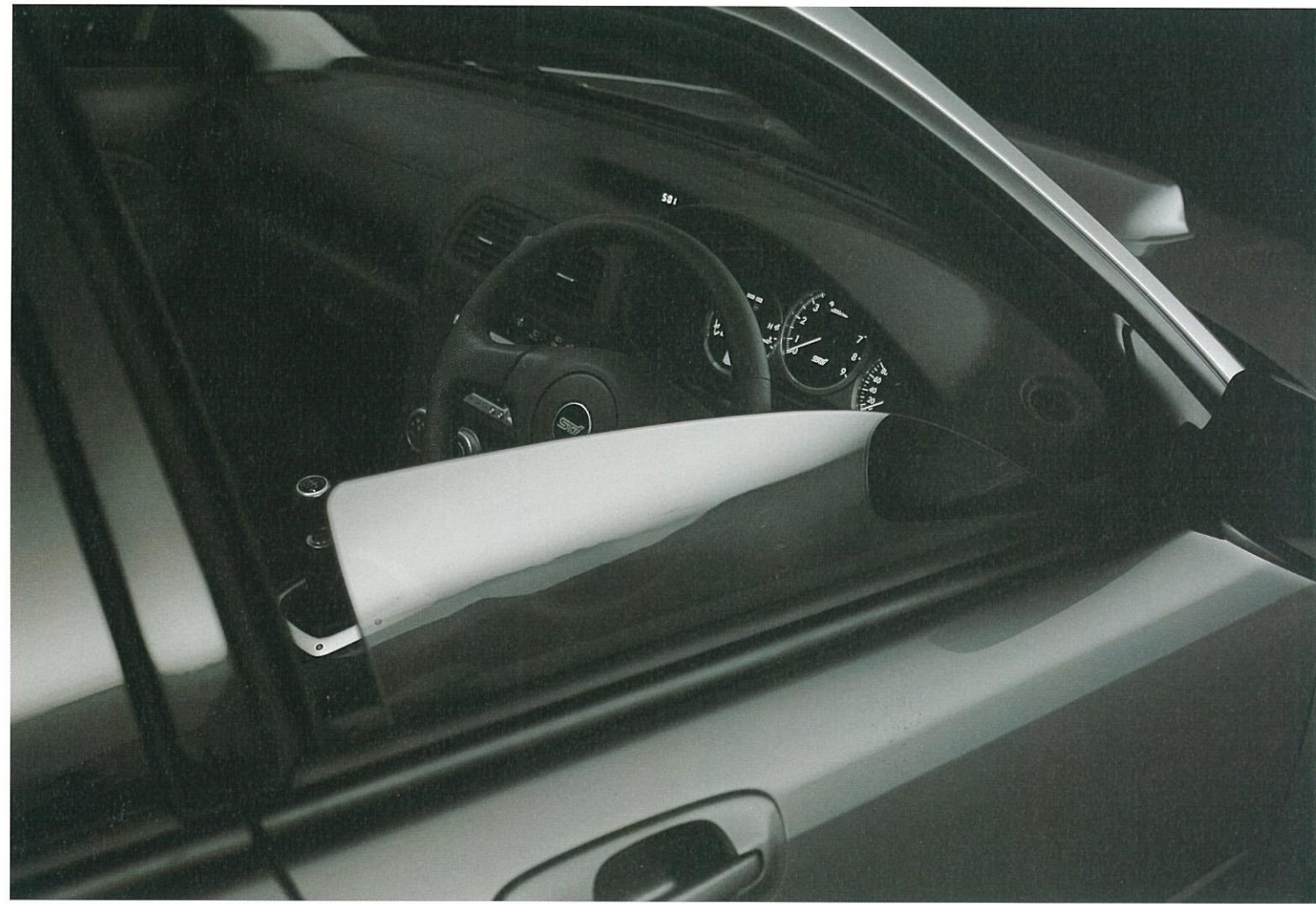
1

S204のオーナーになるということ。

S204の初ドライブは、朝がいい。朝陽が闇を呑み込み、東の空を橙色に染め始める頃。ガレージの扉を開けると、低い角度から差し込む眩い光がボディラインを照らし出す。S204は、すでに何時間も前から目覚めていたような眼差しで迎えてくれた。このスポーツセダンを選択したのは自分自身。これまでの経験と知識、そして直感がS204というクルマを選ばせた。張り出したフェンダーいっぱい収まったタイヤ、高質な輝きを放つホイール、ボディデザインと一体化したリヤスポイラー、そしてアルミ製フロントフードの下に収まるエンジン…それらのスペックは、ほとんどすべてが頭の中に入っている。しかし、このクルマに求めたものは、そうした数字と単語の羅列ではない。クルマを愛し、ドライビングという行為を愛し、クルマに対し誰にも負けない

こだわりを注いできた自分の期待に添えて欲しい。これまで経験したことのない感動を体感させて欲しい。そして、スペックの先、進化の奥底まで極めたところにある人とクルマが真に一体になれる感覚を、心から満喫したいのだ。多くの人々が、クルマ本来の魅力である走る歓び、操る愉しさとは別の価値を求める時代にあって、ピュアに走りを楽しむ人間の数は限られていることだろう。本当に走りがわかる人間はさらに限られているだろう。シフトブーツリングに刻まれたシリアルナンバーに、そっと触れてみる。日本で600人。いまから味わう幸福を、自分のものにできる人間はごく限られている。そして、S204を手に入れた600人のオーナーの想いだけはひとつに違いない。さあ、エンジンをかけて走り始めよう。全身でこのクルマを味わい尽くそうではないか。





2

人とクルマを一体化する、専用RECARO。

人とクルマの最大のインターフェイスは、やはりシートだ。S204に乗り込んだら、まずSTIとRECARO社が共同開発で造りあげたフロントバケットシートの座り心地を確かめてみよう。ドライカーボン製シェルをダークグレーのアルカンターラ*と本革で覆ったこのシートは、デザインといい、質感といい、充分に目を愉しませてくれるが、シートはやはり身体で感じなければ意味がない。サイド部に使用した適度に馴染む本革のおかげで思いのほか乗り込みやすい。リクライニングで

ポジションを合わせ、シートベルトを締める。身体が包み込まれるような感覚。身体全体の体圧を均一に受けとめ、どこにも無理がかからないのだ。走り始めると、このフィット感の意味がより分かり始める。上体がブレずに安定する、それがこの上ない安心感になる。高めの速度でコーナーに進入すると、サイドサポートを通じてGの強さがきちんと伝わってくる。身体全体がセンサーになったような感覚で、どんな微細な挙動も把握できるのだ。このサポート性にはスエードの

ような質感を持つアルカンターラ*も一役買っている。さらに、ショルダーの本革が肩の動きをスムーズにするため、ステアリングやシフト操作もしやすい。WRCではシートひとつでタイムが大幅に変わると言うが、それが納得できる。人とクルマを一体化する、これが本物のドライビングシートというものだ。

*アルカンターラは東レ株式会社のスエード調人工皮革です。



オーディオはディーラー装着オプション(注)



3

伝わる音が違う。質感が違う。

インテリアにも性能がある。メーターの視認性やスイッチ類の操作性の話ではない。まず、コックピットで聴く音だ。室内に侵入してくる不快なノイズは取り除かれ、乾いたエキゾーストサウンドのような気持ちのよい音はしっかりと聴かせてくれる。単に静粛性が高いというより、聞こえてくる音や振動の質感が違うのだ。これは室内に敷き詰めたフロアカーベットや厚い専用カーベットマット、さらにはボディ自体の剛性設計や、インシュレーターの追加などが功を奏している。陽射しが低い位置から差し込む早朝や夕刻に走れば、インテリアが持つ別の性能が見えてくる。視界の中に余計な色や光の反射が入らず、集中力を高めることだ。S204のインテリアはブラックを基調色としているうえ、メーターバイザーやセンターパネルはマットブラックのソフトフィール塗装で仕上げ

ている。さらに、インパネアッパー部分はツヤを抑えたマット塗装、フロントビラーには植毛塗装まで行っている。これらが無用な光の反射を抑える。見た目の質感を高めていることも見逃せない。また、吸い付くようなきめ細かい風合いを持つS204専用ステアリングの本革や縫い目の仕上げ、専用の本革巻シフトノブ、本革シフトブーツ。運転中に人が手に触れるすべての部分に、心地よい走りへのこだわりが感じられる。



オーディオはディーラー装着オプション(注)
(注) KENWOOD MD/CDレシーバー ¥94,500 (取付費¥2,100を含む) H6219AG507 / KENWOOD 6スピーカーセット¥40,215 (取付費¥5,250を含む) H6319FE309 (記載価格はメーカー希望小売価格で消費税込みです)



4

ハンドクラフトのレスポンス。

イグニッションをONにした。その瞬間からS204のBOXER TURBOは、自らの個性を奏で始める。まず、始動時の回り始めがスムーズだ。アイドルリングは雑な音がなく、澄んでいる。しかも、スロットルを開けても、その滑らかさを維持したまま気持ちよく吹け上がる。レスポンスのスピードというより、むしろレスポンスの質感が違う。S204のエンジンの組み立ては、ピストン、コンロッドの重量をひとつひとつ手作業で計測、選別の確認が行われている。さらに、

クランクシャフトは回転バランスを計測し、手作業でひとつひとつ削ることで機械では取り除けないわずかなアンバランス量を修正している。全自動の量産工程において匠の手によって、いわばエンジンに「魂」を吹き込んでいるのだ。加えて、スポーツキャタライザーとφ110の専用低背圧チタン製スポーツマフラーを装着することで、抜けのよいレスポンスとサウンドを手に入れている。オンロードに出れば、快感はさらに高まっていく。回転バランスに優れたBOXERエンジンは回転の滑らかさが身上だが、それをさらに磨き上げて実現したレスポンスの鋭さ、上昇感は、まさにS204だけの特別なものだ。スロットルを操作する右足の動きとエンジンがダイレクトに結ばれたかのような意のまま、心のままのレスポンスは、走るほどに昂揚感を呼び起こすことだろう。

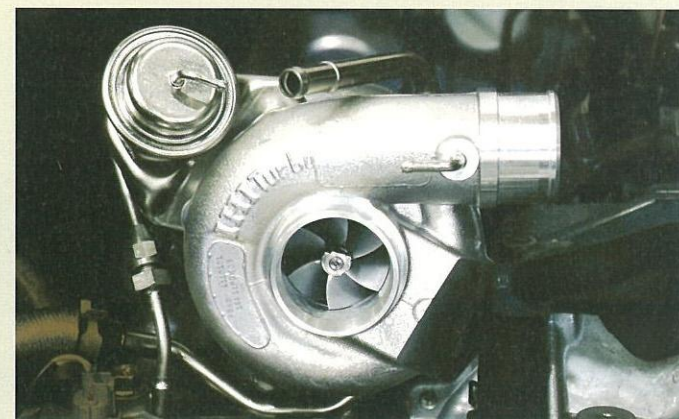


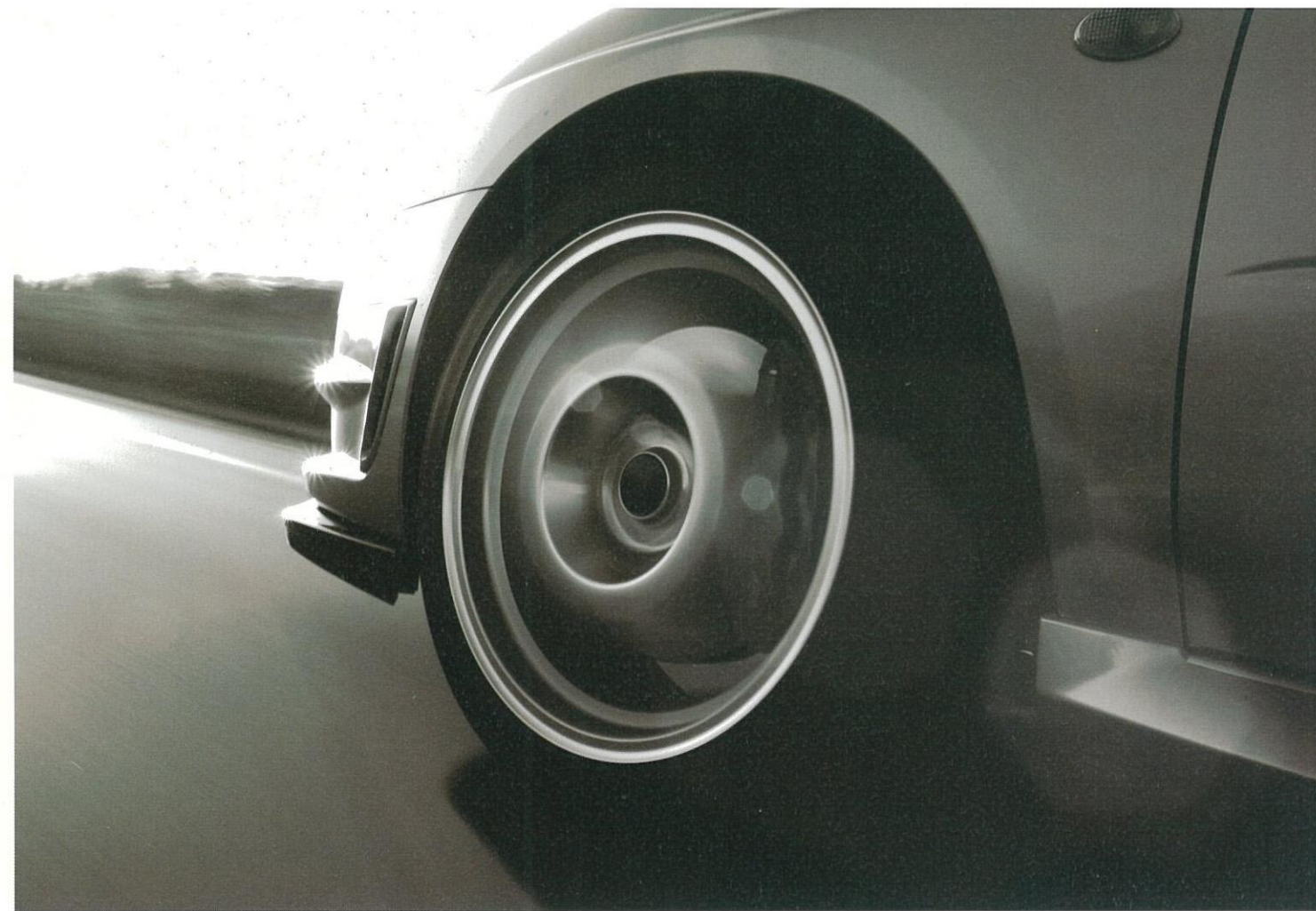
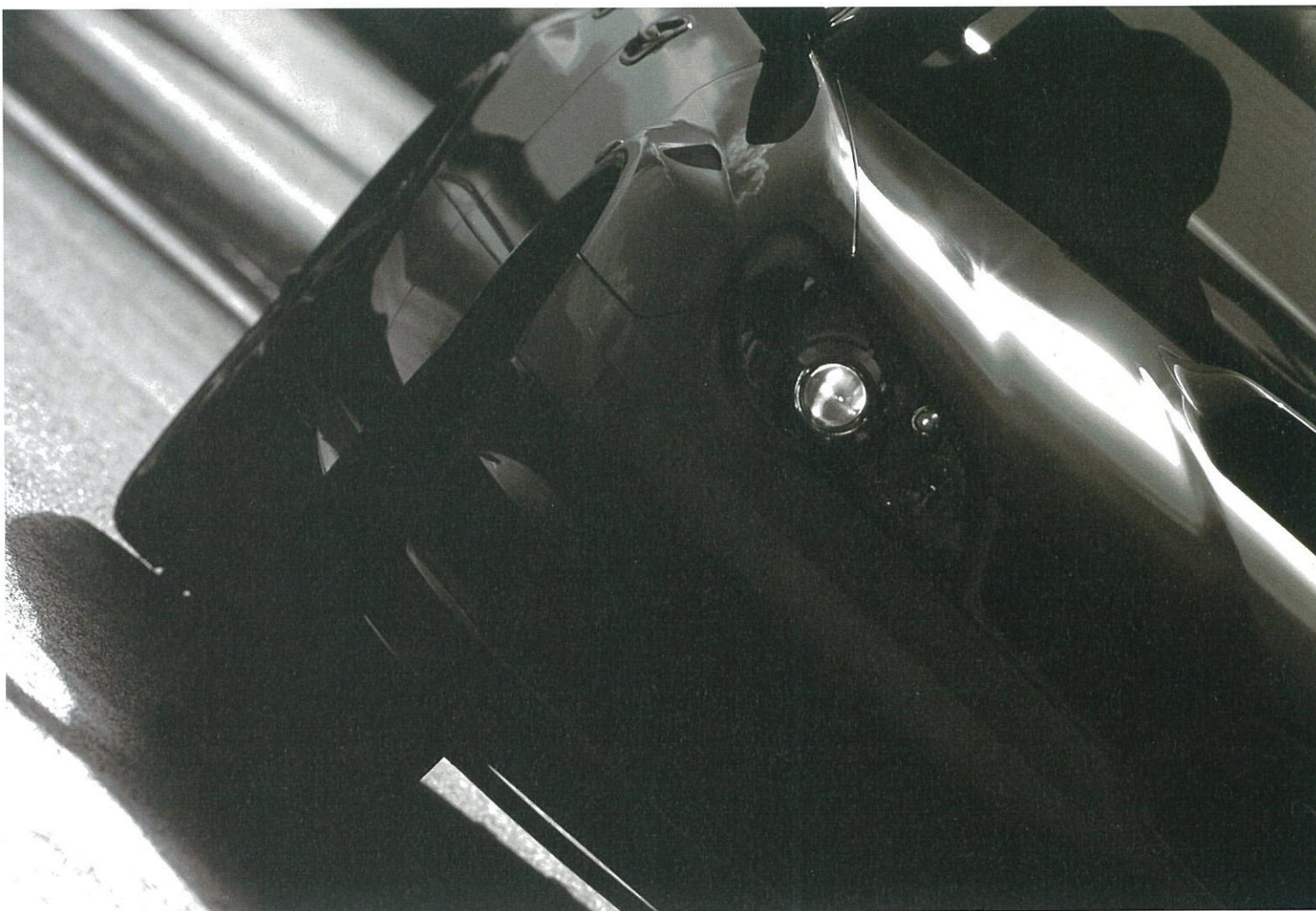
5

パワープレイと、頭脳プレイ。

例えば、6速のクルージングスピードで登り坂に差しかった際、これまでなら自然に速度が落ちてしまうようなシチュエーションを苦にすることなく、スロットルを軽く踏めば気持ちよく加速してくれる。S204のエンジンは、そんなタフな力強さ、トルクフルな出力特性を手に入れた。全域で力強さを増したエンジンは、3000rpmあたりからいちだんと軽やかさとトルク感が湧き上がってくる。5000rpmから先は、パワフルという言葉では語り尽くせない、まさにBOXERだけの至福の瞬間がやって来るのだ。このパフォーマンスの秘密は、まずターボチャージャー本体のチューニングにある。大型化されたターボは軸受けにボールベアリングが採用されている。さらに、タービンブレードの枚数を減らすとともに形状を最適化し、レスポンスが高められている。加えて、ターボのインテーク

ホースやエアダクトホースは耐熱性の高いシリコンゴムでストレート形状にすることで吸気効率を高めている。吸排気の抵抗低減にベストマッチする専用スポーツECUは、アクセルのひと踏みで車重が軽くなったような加速力を発揮するだけでなく、微妙なコントロールが可能な上質な仕上がりになっている。パワープレイも頭脳プレイも意のままに使いこなせるその才能は、このエンジンが2.0L 4気筒ターボで世界屈指の名機であると確信させる。





6

1cmを狙えるハンドリングのために。

集中力が高まってくると、クリッピングポイントに転がっている小指の先ほどの石さえ認識できる時がある。そして小石の少し外側に狙いを定めてステアリングを切る…その時、狙ったラインに1cmでもズレがあると、人間は違和感を感じてしまうものだ。また、多くの人や車が行き交う公道上では、危険回避という意味でもステアリングによる正確なコントロール性が求められる。S204のステアリングを握ると、狙ったラインを正確にトレースすることができるハンドリングの

心地よさと重要さの両方がわかる。テストドライバーの感性に委ねられたサスペンションは、ロールフィールがナチュラルなうえ、タイヤはギリギリまで路面のインフォメーションを伝えてくるため不安感がない。ステアリングを切る、タイヤが向きを変える、ヨーが発生してノーズが曲がりだしボディがロールする。この一連の動作が、実にリニアなのだ。倒立ストラットの減衰力特性&専用強化ローダウンスプリング、ピロボールブッシュを多用したリンク類、軽量BBS製鍛造18インチアルミホイール、そして専用ビレリ製P ZERO CORSA Systemタイヤなどのチューニングが徹底的に煮詰められ、絶妙にバランスされた走りだ。



しかも、荒れた路面でも上質な乗り心地まで両立しているのだから舌を巻く。動き出した瞬間から気持ちとクルマが一体になり、ハーモニーを奏で始める。そして、すべての時間を飲みで満たす、そんな走りが、このクルマには確かに存在しているのである。



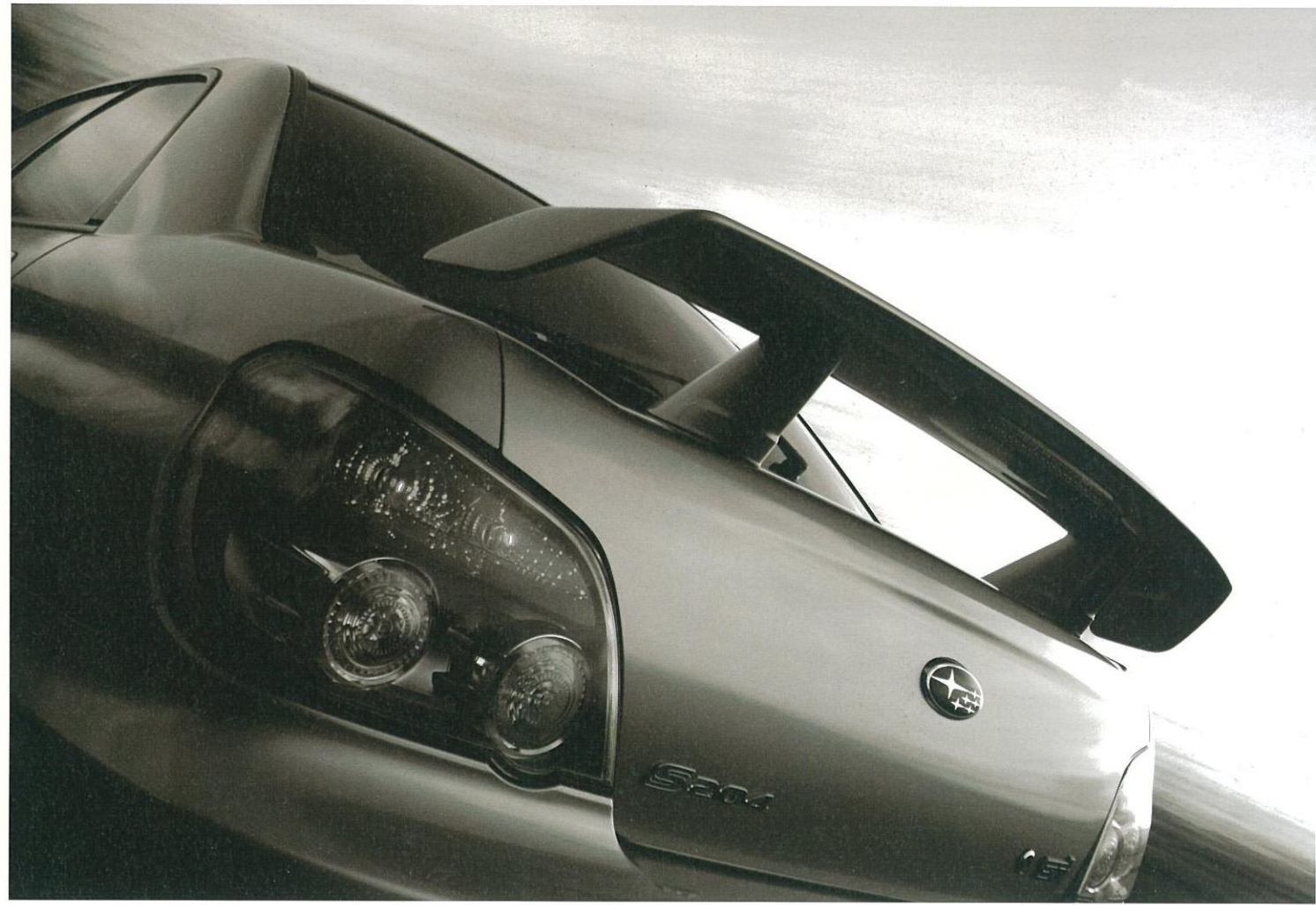
7

ブレーキで感動できる性能。

ひとつ想像力を働かせてみよう。タイトコーナーが続く下り坂で、コーナーのたびに強めにブレーキングする。その時だ、ブレーキを踏んだ瞬間にフッと制動力が“抜ける”ような感覚を覚え、慌ててブレーキを踏み直す。たとえ制動力は回復しても、その一瞬の恐怖感からはもう逃れることはできない。ドライバーが肝を冷やしたその時、ブレーキは熱によって音を上げていたのだ。高温になったローターが、熱変形により倒れることで振れ挙動を起こし、その力がキャリパーのピストンを押し戻す力を発生させる。これがノックバックという現象だ。STIはこの現象を解消するために、アウターベンチレーテッドタイプのローターを、わずか600台のS204用に専用開発を行っている。通称「アウターベンチ」と呼ばれるこの方式を採用することで、ローターの熱変形に対する剛性が格段に高まり、ノックバックを効果的に押さえ込む。優れたブレーキとは、単に制動距離が短くて済むだけのブレーキではなく、あらゆる

状況下で制動力の変化がなく、常に安心して踏み込めるブレーキなのだとS204は教えてくれる。さらに、ブレンボ製キャリパーには、摩擦係数の高いスポーツパッドも専用開発して装着することで、ブレーキ性能に磨きをかけた。加速力で感動するクルマは多いが、減速能力で感動できるクルマは世界でもあまり存在しない。このブレーキからは、わずか数百分の何秒かの効きとコントロール性へのこだわり、そして絶対的な信頼感への熱意が読みとれる。



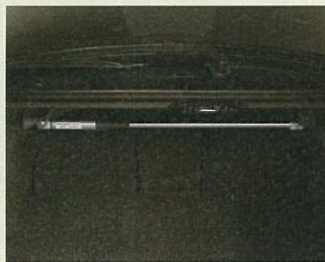


8

柔よく剛を制すボディ。

S204は、わずか100m走っただけ、最初のステアリングのひと切りだけで、いままで体験したことのないフィーリングを感じる。直進状態から切り始めた瞬間のしっかり感。細かな路面からの振動の伝わり方のマイルド感。これらのフィーリングに高い上質さを感じさせるのだ。さらに速度を上げてみる。ステアリングを切って戻した時のナチュラルな感覚、ショックを吸収する際の減衰力の立ち上がり、室内に侵入してくる音、すべてが洗練されたマナーで買われている。STIは一体どんな

魔法を使ったのかと思うかもしれない。その秘密は、ボディにある。S204はもともと極めて強靱なボディ剛性を実現している。そのリヤストラットマウントのトップと、フロントロアームの取り付け部に、新発想のテクノロジー、パフォーマンスダンパーが装着されているのだ。どんなに高い剛性を確保しても、現実にはボディがまったく捻れず、曲がりもしない、つまり剛体になることはあり得ない。足回りを通じてボディに加わったショックは、振動として伝わり人間の身体へと届く。そのボディに伝わる振動を一瞬にして減衰してしまうのがパフォーマンスダンパーなのである。ヤマハ発動機(株)との共同開発によりS204用に構造、装着位置などを徹底して追求したその成果は、まさに絶大。走るほどにドライバーの心の波長に同調する味は、S204だけのものだ。



9

空力の手応えが、オンロードでわかる。

ハイウェイを高速走行している時に、ステアリングが妙に軽く感じたことはないだろうか。これは、空気がボディを押し上げる方向に働いている証拠だ。逆にフロントを downward に押さえる力が強すぎると、安定性も増すが前後のバランスが崩れ、リヤのスタビリティに破綻が生じる。路面が滑らかなサーキットと違い、オンロードの路面は多様だ。どんな路面でも、空力性能により操舵フィーリングが大きく変化しない方が人は安心感を感じる。つまり、オンロードにおいて最も

重要なのは多彩な状況に対応できる空力バランスなのだ。S204のフロントにはドライカーボン製のフロントアンダースカートを、リヤには比較的コンパクトなスポイラーが装着されている。まず、そのフォルムを眺めてみよう。リヤスポイラーの微妙なラインは、トランクフードのラインと美しく溶け合うようにデザインされていることに気付く。丁寧な造りのよさを感じさせるフロントアンダースポイラーも同様だ。これなら、街中で気恥かしさを覚えることもない。高速走行では、そのデザインの意図がさらに明確になる。路面、速度に関わりなく、ステアリングを通じて路面からのインフォメーションがしっかりと伝わり、手応えも安定感にあふれている。さらに、その状態からラインチェンジを行っても、ステアリングの正確さは決して失われることがないのだ。この空力性能は、風洞実験はもとより、



ドイツ・アウトバーンで検証を重ねて決定された。つまり実際のオンロードを走りながら完成された造形なのだ。その空力性能は、まさにオンロードを駆け抜けるためのもの。人間の感性を何よりも大切に、性能と感動がデザインされているのだ。

写真はイメージ



主要専用装備 ■専用ドライカーボン製フロントアンダースカート(スカートリップ付) ■専用シルバーメッシュフロントグリル ■専用リヤウイングスポイラー(ハイマウントストップランプ付) ■専用BBS製鍛造アルミホイール 18×8.5JJ(ダイヤモンドシルバークリア塗装)
 ■電動格納式専用メタル調リモコンドアミラー ■専用ドアトリム材質 アルカンターラ(ダークグレー) ■専用本革巻ステアリングホイール(STIチェリーレッドステッチ付) &専用オーナメント ■専用本革巻MTシフトノブ(チェリーレッドシフトパターン&STIチェリーレッドステッチ付)
 ■専用塗装インパネ(アッパー部) ■専用ドライカーボン製シェル リクライニング機構付フロントバケットシート ■専用カーペットマット(STIオーナメント&強化パッド付) ■専用S204シリアルナンバー入りキーホルダー&専用アルカンターラ車検証入れ *STI、RECARO共同開発

10

降りた後に、振り返らせるもの。

ガレージに愛車を収め、クルマを降りてからもう一度振り返ってその姿を見てもいい。そんな時は、たいてい心ゆくまでドライビングを愉しんだ後、体内にまだ走りの余韻が深く残っている時だ。そして、いま走り終えたばかりだ。というのに、もう一度イグニッションを捻りたくなる衝動に駆られてしまう。S204のドライビングの後にそんな気分が陥ったときには、クルマの周囲をゆっくりと回ってそのデザインのディテールを眺めるといい。カーボン繊維の目にまでこだわったフロントアンダースカート。同じ色調でカラーコーディネイトされた18インチアルミホイールとドアミラー。サッシュレスの前後サイドガラスの連続感を高めるセンターピラーのブラック塗装などが、このクルマだけの質感とともに目を愉しませてくれる。そして、さらに仔細に見れば、フロントバンパーサイドのエアアウトレット内部までボディと同色にすることで一体感ある造形を目指した造り手のこだわりまでも想像することができる。そう、このクルマにはパフォーマンスと、それを操ることで得られる歓びを何よりも求めてきたエンジニア達のこだわりと情熱が凝縮



され、それがたてえようもない存在感をその姿にもたらしめているのだ。単なる美しさというのではなく、単なるクオリティというのでもない、内側の深い部分から放たれる、そんな存在感がこのクルマには確かにある。世界一の走りとは、世界一の速さではない。クルマを操る人間に対して、どれほどのエモーションと至福の瞬間をもたらすか、そこにこそ真の価値があるべきではないのか。静かにたたずむS204から、そんな声が聴こえてきそうな気がする。



主要装備一覧 (★☆はベース車 IMPREZA sedan WRX STIに対する架装装備。★☆により、保証内容及び保証条件が異なります。)

- 性能向上装備
 - ★専用大型ツインスクロールターボ(ボールベアリング)
 - ★専用スポーツECU
 - ★専用スポーツキャタライザー
 - ★専用低背圧チタン製スポーツマフラー(φ110)
 - ★強化シリコンゴム製エアインテークダクト
 - ★強化シリコンゴム製エアダクトホース
 - ☆空冷式エンジンオイルクーラー
 - ☆バラン調整済クラックシャフト&コンロッド&ピストン
- AWDシステム
 - DCCD[オートモード付ドライバースコントロールセンターデフ]方式AWD
- 足回り・メカニズム
 - ★専用チューニング倒立式4輪ストラット 注1
 - ★専用強化ローダウンスプリング 注1
 - ★専用フロント&リヤパフォーマンスダンパー(STI、ヤマハ発動機(株)共同開発)
 - ★ピロボールブッシュ付アルミ製リヤラテラルリンク(前側&後側)
 - ★ピロボールブッシュ付リヤトルリンクリンク
 - ★専用φ21リヤスタビライザー
 - ★ボールジョイント付リヤスタビライザーブラケット
 - ★専用アウターベンチレーテッドディスクブレーキローター
 - ★スポーツブレーキパッド 注2
 - ★専用BBS製鍛造アルミホイール 18×8.5JJ(ダイヤモンドシルバークリア塗装)
 - ★専用ビレリ製 P ZERO CORSA System 235/40ZR18タイヤ
 - フレキシブル製17インチ対向4ボルトフロントブレーキキャリパー/フレキシブル製17インチ対向2ボルトリヤブレーキキャリパー/超低膨張ブレーキホース/フロントスタビライザー/クロスパフォーマンスロッド/アルミ鍛造製フロントロアアーム/フロントストラットタワーバー(チタン製/バイブ-Made by FHI Aerospace Company)/フロントヘルパルLSD(リミテッド・スリップ・デフ)/リヤ機械式LSD(リミテッド・スリップ・デフ)/等長等速エグゼースト/吸気温センサー/ナトリウム封入中空エキゾーストバルブ/高強度鍛造ピストン/赤チタミ塗装インテークマニホールド/大型インタークーラー(STIロゴ入り)/強化インタークーラーダクト(アルミ+シリコンゴム)/インタークーラーウォータースプレイ(オート&マニュアルスイッチ付)/STI専用ロスレシオ6速マニュアルトランスミッション(リバースウォーニングブザー付)/STI専用強化エンジンマウント
- 視界
 - ☆電動格納式専用メタル調リモコンドアミラー
 - HID(高輝度放電式)ロービームランプ
- 操作性・計器類・警告灯・オーディオ
 - ☆専用本革巻ステアリングホイール(STIチェリーレッドステッチ付)&専用オーナメント
 - ★専用S204シリアルナンバー入りアルミシフトブーツリング
 - ★専用本革シフトブーツ
- ★専用本革巻MTシフトノブ(チェリーレッドシフトパターン&STIチェリーレッドステッチ付)
- ☆専用メタル調リング付ヒーターコントロール
- ☆専用赤色塗装ハザードスイッチ
- ☆フィン付パワーステアリングオイルクーラー
- クイックステアリングギヤレシオ(13.0:1)/本革巻ハンドブレーキレバー(STIチェリーレッドステッチ付)/アルミバッド付スポーツペダル(アクセル、ブレーキ、クラッチ、フットレスト)/スポーツセンター(センターコメーター+260km/h表示スピードメーター+アルミ製メーターリング+外気温表示モニター付)/スライプ動作付レッドルミネセントメーター(イルミネーションコントロール付)/REVインジケータ/液晶デジタルツイントリップメーター/パワーステアリング/チルトステアリング/イグニッションキー照明(オフデイレイ付)/パワーウインドウ(運転席オフデイレイタイマー/反転装置付)/アンサーバック機能付電流式リモコンドアロック(ハザードランプ&オフデイレイルームランプ連動)/集中ドアロック/イモビライザー(盗難防止用エンジン始動ロックシステム)/フルオートエアコン(後席暖房・クリーンフィルター付)/ガラスアンテナ/スピーカー(フロント2+リヤ2) 注3
- シート
 - ★専用ドライカーボン製シェル リクライニング機構付フロントバケットシート(STI、RECARO共同開発)
 - ★専用フロントシート材質 アルカンターラ(ダークグレー)/本革
 - ☆専用リヤシート材質 アルカンターラ(ダークグレー)/本革
- 内装
 - ☆専用塗装インパネ(アッパー部)
 - ☆専用ブラックソフトフィール塗装センターパネル&メーターバイザー&サイドベンチグリル
 - ★専用カーペットマット(STIオーナメント&強化パッド付)
 - ☆フロアカーペット(マスバク付)(ブラック)
 - ★フロントピラートリム(植毛塗装)
 - ☆専用ドアトリム材質 アルカンターラ(ダークグレー)
 - ★専用S204シリアルナンバー入りキーホルダー 注4
 - ★専用アルカンターラ車検証入れ 注4
- 外装
 - ★専用ドライカーボン製フロントアンダースカート(スカートリップ付) 注1
 - ☆専用シルバーメッシュフロントグリル
 - ☆専用S204エンブレム(フロント&リヤ)
 - ★専用リヤウイングスポイラー(ハイマウントストップランプ付)
 - ☆バンパーサイドカーエアアウトレット部ボディ同色化
 - ☆カラードサイドスカート(下端フレンジ部黒色化)
 - ☆専用センターピラーカバー(アウター塗装)
 - ★専用S204シリアルナンバー入りプレート(エンジンルーム内)
 - アルミ製フロントフード/インタークーラーエアインテーク(アルミ製導風板付)/コーナースポイラー-体フロントスポイラーバンパー/フグランプカバー 注5
 - ☆STI専用大型アンダーカバー/床下アンダーカバー/リヤホイールアーチカバー/リヤディフューザー/UVカット機能付濃色ガラス(リヤドア・リヤ) 注6
- 安全装備
 - デュアルSRSエアバック/EBD[電子制御制動力配分システム]付スーパースポーツABS[アンチロック・ブレーキシステム]
- その他の主な標準装備
 - <視界>ウォッシャー連動間けつ時間調整式フロントワイパー(運転席側フィン付)/リヤガラスデフォッガー(タイマー付)/リヤワイパー&ウォッシャー<操作性・計器類・警告灯>ハンドブレーキメモリースボタン/デジタル時計/イグニッションキー連動ライイトオフ/半ドア表示モニター/イグニッションキー-抜き忘れウォーニングチャイム/燃料残量ウォーニングランプ/運転席シートベルト未装着ウォーニングランプ/ダブルホーン <シート>リヤシートセンターアームレスト(アームレストスルー機能付) <内装>カップホルダー(コンソール2個)/スポーツマップランプ/デイトインディケーター/サンバイザー(運転席+助手席、運転席はカード&チケットホルダー付)/フットレスト/アシストグリップ(助手席+後席左右)/メッキインナーリモドアハンドル/グローブボックス(車検証ホルダー付)/前席灰皿(照明付)/オフデイレイルームランプ/フロアコンソールボックス/フロントドアポケット/トランクルームランプ <安全装備>サブフレーム/フイフバンパービーム/サイドアビーム/ステアリングサポートビーム/セイフティベダル/フロントシートベルト・ショルダアジャスター&シート体アンカー/プリテンショナー&ロードリミッター付フロント3点式ELRシートベルト/リヤ左右席3点式ELRシートベルト(チャイルドシート固定機構付)/ISO FIXチャイルドシート対応構造&ティザーアンカー(リヤ左右席) 注7/リヤドアチャイルドプルーフ/クラッシュテストシステム
- ディーラー 装着オプション(記載価格にメーカー希望小売価格で消費税込みです)
 - KENWOOD
 - MD/CDレシーバー ¥94,500(取付費¥2,100を含む) H6219AG507
 - 6スピーカーセット ¥40,215(取付費¥5,250を含む) H6319FE309

注1:専用チューニング倒立式ストラット、専用強化ローダウンスプリング、及び専用ドライカーボン製フロントアンダースカート(スカートリップ付)を装着しているため、縁石などの段差によっては路面などと干渉する場合があります。注2:S204では高性能なブレーキキャリパーとブレーキパッドを採用し、ブレーキ性能を高めたため、ブレーキの鳴きやブレーキダストが出やすい傾向があります。注3:オーディオ用配線はされています。注4:専用S204シリアルナンバー入りキーホルダー、専用アルカンターラ車検証入れは車載してお届けします。注5:フグランプとの共装はできません。注6:フロントガラス及びフロントドアガラスにもUVカット機能があります。濃色ガラスはリヤドアガラスとリヤガラスで濃度が若干異なります。注7:使用できるのはIMPENZA用として認可を受けたSUBARU純正ISO FIX対応チャイルドシートのみです。詳しくは販売店におたずねください。■DCCDは富士重工業株式会社の登録商標です。■アルカンターラは東レ株式会社のスエード調人工皮革です。■スベアタイヤはデンポラリスベアタイヤ(応急用スベアタイヤ)です。■保証について:S204は、特別保証の対象外となります。★のSTIの架装部品について保証修理を受けられる期間は、新車を登録した日から1年間となります。ただし、その期間内でも走行距離20,000kmまでとなります。その他の部品の保証内容及び保証条件(STI架装部分を含む)につきましては、保証書・メンテナンスノートをご覧ください。販売店にご相談ください。



主要専用装備 専用アウターベンチレーテッドディスクブレーキローター&スポーツブレーキパッド専用φ21リヤスタビライザー専用チューニング倒立4輪ストラット専用ピロボールブッシュ付アルミ製リヤラテラルリンク（前側&後側）&ピロボールブッシュ付リヤトレーリングリンク専用リヤパフォーマンスダンパー[®]専用フロントパフォーマンスダンパー[®]専用ビレリ製 P ZERO CORSA System 235/40ZR18タイヤ専用低圧圧チタン製スポーツマフラー（φ110）専用バランス調整済コンロッド&ピストン専用バランス調整済クランクシャフト強化シリコンゴム製エアインテークダクト&強化シリコンゴム製エアダクトホース専用大型ツインスクロールターボ（ボールベアリング） *STI、ヤマハ発動機（株）共同開発



STIの活動内容

WRC...

SUBARU WORLD RALLY TEAMのマニファクチャラー代表をSTIが務める。日本そして世界数カ国のエンジニア、スタッフで構成されるグローバルなプロ集団の核として、世界十数カ国を転戦。作戦戦略はもとよりマーケティング、ブランディングまでのコンセプトワークと実戦をリードしている。さらに、SUBARUとチームの効率的連携を図り、WR-CARの研究開発・テストに大きく関与するとともに、ベースとなる量産車との開発コラボレーションを推進している。

Gr.N PROJECT...

世界的に増えるIMPREZAグループN車両ユーザーに対して、グローバルに参加支援を図るために、日本、英国、イタリア、フィンランド、アルゼンチン、ロシアなどの有カラリーデベロッパーと強力な連携体制を構築。PCWRC（FIAプロダクションカー世界ラリー選手権）や世界各国の国内選手権へ参戦車両の供給、パーツ開発、技術支援などのインフラストラクチャー整備を進めている。そして、ここからのフィードバックを量産車のパフォーマンスアップへ役立てている。

PRODUCT...

STIが頂点で磨いた技術と崇高なスピリットをこめたプロダクトカー“Sシリーズ”を企画・開発。SUBARUのブランディングを担うフラッグシップとして、技術的な理想を追求するだけでなく、所有する喜びまでを高める商品性をそこに目指している。そして、フィーリングまで量産ではできないこだわりを実現するために、職人技といえるハンドクラフト技術をプロダクトに導入している。また、本格的にコンペティションを志向するユーザーや、スポーツドライビングを積極的に楽しみたいオーナーの要求に呼応するパフォーマンスパーツのプロデュースに注力している。



スバルテクニカインターナショナル株式会社
〒181-8577 東京都三鷹市大沢3-9-6 富士重工業（株）東京事業所内
お問い合わせは TEL:0422-33-7848

■モータースポーツ情報をインターネットで。 www.subaru-msm.com
■モータースポーツ情報を携帯電話で。 www.subaru-msm.com/i
■SUBARU最新情報をインターネットで。 www.subaru.co.jp

S204主要諸元

■車名・型式
スバル・GH-GDB

■寸法・重量
全長×全幅×全高（mm）：
4475×1740×1410 ※参考値
室内長×室内幅×室内高（mm）：
1890×1380×1180
ホイールベース（mm）：2540
トレッド【前】（mm）：1490
トレッド【後】（mm）：1500
最低地上高（mm）：125
車両重量（kg）：1450 ※参考値
乗車定員（名）：5
車両総重量（kg）：1725 ※参考値

■性能
最小回転半径（m）：5.7

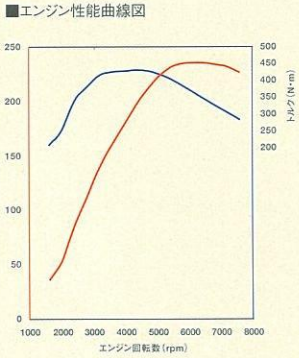
■ステアリング
歯車形式：ラック&ピニオン式
ギヤ比：13.0:1

■懸架装置
前輪：ストラット式独立懸架
後輪：ストラット式独立懸架

■制動装置
主ブレーキ形式：2系統油圧式（倍力装置付）
前ブレーキ：ベンチレーテッドディスク
後ブレーキ：ベンチレーテッドディスク
駐車ブレーキ形式：機械式後2輪制動

■エンジン
型式・種類：EJ20・水平対向4気筒【BOXER】
2.0L DOHC 16バルブ AVCS
（可変バルブタイミング）ツインスクロールターボ
内径×行程（mm）：92.0×75.0
総排気量（cc）：1994
圧縮比：8.0
最高出力【ネット】：235kW（320PS）/6400rpm*
最大トルク【ネット】：432N・m（44.0kg・m）/4400rpm*
燃料供給装置：EGI（電子制御燃料噴射装置：
マルチポイントインジェクション）
燃料タンク容量（L）：60
燃料種類：無鉛プレミアムガソリン 注

■トランスミッション
変速機形式：6MT 前進6速／後退1速
変速比（第1速）：3.636（第2速）：2.375
（第3速）：1.761（第4速）：1.346（第5速）：1.062
（第6速）：0.842（後退）：3.545
減速比：3.900



*新単位として、出力は「PS」から「kW」に、トルクは「kg・m」から「N・m」に切り替わります。（出力換算値：1PS＝0.7355kW、トルク換算値：1kg・m＝9.80665N・m）■エンジン出力表示には、グロス値とネット値があります。「グロス」はエンジン単体で測定したものであり、「ネット」とはエンジンを車両に搭載した状態とはば同条件で測定したものです。同じエンジンで測定した場合、「ネット」は「グロス」よりも15%程度低い値（自工会調べ）となっています。注：無鉛プレミアムガソリンが入手できない時は無鉛レギュラーガソリンを使うこともできますが、エンジン性能は低下します。■6MT＝6速マニュアルトランスミッション■架装車両のため持ち込み登録となります。各諸元値は参考値です。登録の際は車両の実測値が適用されますので、カタログ記載の寸法・重量と異なる場合があります。■車両本体製造事業者：富士重工業株式会社■架装事業者：スバルテクニカインターナショナル株式会社■走行写真および写真のナンバープレートはすべて合成です。■この仕様はお断りなく変更する場合があります。■写真は印刷インクの性質上、実際の色とは異なるて見ることがあります。■実際の走行にあたっては、取扱説明書をよく読んでください。ご購入後の不正改造は絶対に行わないでください。



600台限定 AWD・6MT 4,809,000円
メーカー希望小売価格（消費税抜き）4,580,000円 消費税229,000円

●記載価格はメーカー希望小売価格に消費税が含まれた総額表示となっております。●メーカー希望小売価格は参考価格です。販売価格は各販売店が独自に決めていますので、それぞれにお問い合わせください。●価格にはオプションは含まれておりません。●税金（消費税を除く）、保険料、登録等に伴う諸費用等は別途申し受けます。●登録等に伴う手続き代行費用については別途消費税を申し受けます。

リサイクル料金（リサイクル料金は2005年12月19日時点の金額です。）●自動車リサイクル法の施行（2005年1月1日）により、リサイクル料金が別途必要となります。●リサイクル料金合計13,370円（型式GDB／リサイクル預託金：シュレッダーダスト料金8,310円、エアバッグ類料金2,450円、フロン類料金2,100円、情報管理料金130円／資金管理料金380円）●リサイクル預託金を預託済みの自動車、中古車として譲渡する場合には、車両価値金額に加えリサイクル預託金相当額を新所有者から受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。



www.subaru-sti.co.jp/s204/

